

今月の寺ともさん ^{ひじや}泥谷 ^{まこと}誠・^{ひさこ}比早子さん



今月の寺ともさんは、泥谷誠さん比早子さんご夫妻です。誠さんは、理容師さん。比早子さんは、美容師さんでいらっしゃいます。職場の違うお二人ですが、当時たまたま岡山市の中心・天満屋の地下街に美容室と理容室が隣り合わせで軒を連ねていたそうです。お二人の同僚同士が友人で、その友人を介して知り合ったそうです。バブル経済で日本中が沸いていた頃のことです。比早子さんは、誠さんの第一印象は「変わった人だな」と思ったそうです。誠さんは元々香川県出身で、カットの修行のために岡山に出られ、3畳一間の寮に住んで苦勞なさいました。

結婚を機に、社宅のある理容室に転職し新婚生活をスタートしたのですが、とにかく比早子さんの勤務する美容室は忙しくて、いつも長蛇の列が出来、休憩も取れない売れっ子美容師でした。さすがに家庭の事が何もできないので、パート美容師に異動し家庭と仕事を両立させたのだとか。そして今から20年前大きな挑戦をしました。今までの活動エリアである岡山市を離れて、縁もゆかりもない玉野市に比早子さんの店舗兼自宅を新築することにしたのでした。当初は、従来のお客さんが来てくれて、そのうちにいつの間にか口コミで何とかなって来たと話して下さいました。お二人のモットーは「人のお役に立つ事と、不満不足を言わず生涯精進勉強」です。比早子さんはお客さんに笑顔で帰ってもらい、他店とのお客さんのとり合いはしないよう心がけておられるからか、赤ちゃんからおじいさん・おばあさんまでの幅広い年代の方々が集い、お客さんの男女比率はほぼ半々で、男性が「こんな髪型にして」と画像を持って来ることもよくあるのだとか。誠さんは黙々と丁寧に素早いカットを心がけてお客さんから愛され、若い年代の方からのご指名を頂いています。お二人の今後は、「元気で続けられたらいいな」という事でした。誠さんはお嬢さんから「趣味もないから仕事やめるな」と激励されています。お二人の笑いのセンスのおかげで幸せになります。今後もより一層のご活躍をお祈りします。

ご自慢のペットちゃん



名前：小太郎
性別：♂
お年：10歳
種類：ポメプー
好物：歯磨き用ガム
住所：黒川さん宅(高松市)
性格：人懐っこく甘えん坊
苦手：雷と動物病院

ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん!

エピソード：生後2ヶ月の時、偶然出逢い一目惚れしたのが小太郎です。当時は体重が600gほどしかなく小柄で、和風な名前がいいというみんなの意見により命名しました。その日の内に「我が子」になり、苦楽を伴にして早10年の歳月が過ぎました。「ワンちゃん育て」が大変な時期もありましたが、毎日、心の元気を貰っています。抱っこされるのが大好きで、抱っこ散歩をしていると「ワンちゃんなのにどしたんな?」「歩こうで!」とよく声かけられます。定期健診で行く動物病院が怖くてたまりません。幼い頃の去勢手術がトラウマなのかも。お家に帰って一安心する小太郎です。

***** 総代さん便り : *****

総代の松本です。新型コロナが5類に移行になり社会の動きが活発になってきました。私も会食に出かける事が何度かあり、そのうちの一つ小学校の同窓会について書きたいと思います。戦争で疎開していた頃四年生まで通った小学校の同窓会です。四年生までの記憶は鮮明で目を閉じると家から学校までの道筋を正確に思い出す事ができます。残念ながら今は様子が変わってしまいました。会場で出会った皆は80歳を越え、顔には経験してきた年月が刻まれていました(私も同じ)。重い病気を乗り越えた方、農業に励み出来た作物を子供家族に届けている方、ひ孫の面倒をみている方等…。今まで過ごしてきたかけがえのない人生のお話を聞き「皆力強く生きているなあ」と感心しました。そして自分の甘さや傲慢さを反省しました。今生かされている事に感謝し「命は保障しません」と言いながら、とても達者に運転する友の車に乗せてもらい、しみじみとした思いで帰途に就きました。

